

令和5年(2023年)10月26日

国立長野工業高等専門学校 工学科都市デザイン系 プレスリリース
一般社団法人 長野県測量設計業協会プレスリリース、 長野県安曇野建設事務所 プレスリリース
土木・環境しなの技術支援センター プレスリリース

国立長野工業高等専門学校(工学科都市デザイン系)の学生が、万水川の堤防測量や河川流量の調査を行います!

国立長野工業高等専門学校(工学科都市デザイン系)、一般社団法人長野県測量設計業協会、長野県安曇野建設事務所、安曇野市、土木・環境しなの技術支援センターは、土木工学を学ぶ学生が、インフラ施設の役割や将来の職業を考える機会として、安曇野の万水川の堤防などを測量調査する授業を共同で行います。

- 1 日時 令和5年(2023年)11月9日(木) 9時30分~15時30分(小雨決行)
(学校からのバスの到着時間により、開始が前後する場合があります。)
- 2 場所 開校式及び講義: 安曇野市 こねこねハウス (安曇野市穂高 3029-1)
(三角島プロジェクトに取り組む地元NPO代表の講義があります)
調査現場: 安曇野市 万水川の三角島周辺 (大王わさび農場の北側)

3 学生がとり組む現場での測量授業とは

長野高専では3年の学生を対象に毎年現場で測量実習を行っています。ここでは、実際の土木などのインフラ施設を自分たちで調査・測量し、まとめることを通じて土木施設などにおける測量の重要性や土木の歴史などを学び、その習得を目指しています。

過去7年間には、牛伏川階段工、戸草隧道、荏沢川砂防えん堤、小布施の松川などの調査・測量を行ってきましたが、今回は、安曇野の多くの河川が集まり、大量の湧水を利用したわさび田が連なり、素晴らしい環境をつくっている万水川の三角島の形状などを対象に行います。

万水川の三角島はどのような形状になっているか、河川ではどのくらいの水が流れているかなどを調べ、専門学習を行い成果としてまとめる予定です。

今回の取組は、県内の測量設計会社の技術者が、現場で技術指導しながら行われるのが特徴です。また、長野県と長野高専の包括協定に基づいて、長野県建設部の現地機関である安曇野建設事務所などによる共同事業として行います。過去の事例などは、次のHPをご覧ください。

(一社) 長野県測量設計業協会のHP <http://chosokkyo.planet.bindcloud.jp/>
土木・環境しなの技術支援センター <http://www.ne.jp/asahi/tac/shinano/>
(土木・環境しなの技術支援センターは非営利活動を行う自主的団体です。)

4 問い合わせ

- ◇国立長野工業高等専門学校 工学科都市デザイン系 : 長野市大字徳間 716
担当 : 奥山 雄介 電話 : 026-295-7096 E-mail : y_okuyama@nagano-nct.ac.jp
- ◇長野県安曇野建設事務所(整備課) : 安曇野市豊科 4960-1
担当 漆谷 電話 : 0263-72-8303 E-mail : azumiken-seibi@pref.nagano.lg.jp
- ◇土木・環境しなの技術支援センター : 【事務局】長野市篠ノ井布施五明 341-7
担当 : 山浦 直人 電話 : 090-7175-5003 E-mail : yama3417@mx2.avis.ne.jp
- ◇一般社団法人 長野県測量設計業協会 : 長野市南長野県町 484-1
担当 : 村山 幸男 電話 : 026-233-5078 E-mail : chosokyo@seagreen.ocn.ne.jp